



軟式野球部 BlueHages

広島県立祇園北高校 一般選抜（前期日程）
看護栄養学部 栄養学科 3年

サークル活動で学んだことは「周りを見ることの大切さ」

軟式野球部「Blue Hages」は、男子部員だけでなく女子部員も多く日々切磋琢磨しながら毎週月・金曜に練習しています。指導者がいないので現在は選手兼監督としてチームに所属しています。チームを強くするために、練習内容やマンツーマン指導について考える時間が多くなりました。みんなの求めている野球は楽しい野球であると気づいた時、ついてきてくれるチームの事をしっかりと見ながら全員で成長できるチームを作りたいと考えました。今はあくまで前線に立っているのはチームメイトで、僕は後ろからみんなを鼓舞し前へ押し進めるようチームを支えています。

楽しそうに野球をしている部員を見ると嬉しい

今まで一度も野球をしたことがない部員が楽しそうに野球している姿を見ると、とても嬉しい気持ちになります。今年の1年生は人数も多くとてもやる気がある人が多いので、目まぐるしい成長を見せてくれています。うまくなりたいという気持ちがとても伝わってくる練習姿勢と、どんどん野球にはまっていく姿を見て野球部にいてよかったなと思っています。

本学の受験を考えている高校生へ

高校時代の野球部での経験から、栄養と体の関係性に興味を持ち、栄養学を学べる県大の栄養学科に進む事を決めました。県大は他の大学に比べて学生数が多いわけではないので先生との距離が近く、話しやすい先生が多いです。特に栄養学科の先生方はとても優しく、大学の先生とは思えないくらい面倒を見てくれます。



手話サークル☆幸せの星

鳥取県立倉吉西高校 学校推薦型選抜（地域貢献人材発掘枠）
社会福祉学部 社会福祉学科 3年

手話歌で「表現する」「伝える」ことの大切さを学んだ

週2日で活動を行っています。手話に興味をもったきっかけは、「コウノドリ」というドラマを見たことです。聾者のご夫婦の出産シーンで、MSW（医療ソーシャルワーカー）を演じていた女優さんが手話を使って話している姿に影響を受け、「手話できるようにになったらカッコイイだろうな」と、思い入部することを決めました。サークルでは主に、イベントなどで披露するため「手話歌」に取り組んでいます。「手話歌」は歌詞に手話をつけて唄う歌です。形のない音楽を手、表情、全身で表現できるという魅力があります。好きな歌を様々な手話を取り入れて作るところから始めるので、とても時間がかかり苦労も多いですが、完成し皆様の前で披露した時の喜びは何にも代えがたいです。この活動を通じて、表現する・伝えることの楽しさ、大切さを感じることができました。興味のある方はInstagramやYouTubeにも活動の様子を掲載していますので、是非、ご覧ください。

本学の受験を考えている高校生へ

大学での生活はとっても面白く色々な経験を積むことができます。高校校での生活ももちろん楽しかったですが、大学生は大人の方ともかわる機会が増えるため新しい楽しさを感じるとしています。山口県立大学でお待ちしております！受験勉強、頑張ってください！



吹奏楽団 BLAZE

佐賀県立小城高等学校 学校推薦型選抜（地域貢献人材発掘枠）
国際文化学部 国際文化学科 3年

音楽は他者との協力や心を通わせることで初めて生まれる

吹奏楽団「BLAZE」の主な活動は、大学祭・地域のイベントへの出演、吹奏楽コンクール出場、定期演奏会の開催です。今年5月に創立20周年を迎えました。今年度から新しい指導者を迎え、新生「BLAZE」として、「明るく、楽しく、元氣よく音楽を届ける」をモットーに活動しています。私は中学生から吹奏楽を続けており、今もその知識と経験を活かして活動しています。大学のサークル活動を通じて改めて感じたのは、音楽は知識や技術だけではなく、他者との協力や心を通わせることで初めて生まれるものだということです。大学では学科によっては実習などもあり、うまく活動できない日もあります。少ない練習時間だからこそ、全体の音のバランスや、個々のパートの役割を理解し、他のメンバーと息を合わせることが必要不可欠です。その過程で、メンバーとの絆が深まり、互いに信頼し合いながら音楽を作り上げる楽しさを実感しています。

本学の受験を考えている高校生へ

私の将来の夢は、英語の教員になることです。英語の楽しさを子ども達に伝えたいと思っています。また、地域の方との交流を様々な場面で経験したかったので、地域交流が盛んな県大への進学を決めました。「BLAZE」の仲間と一緒に音楽を通じて地域とつながってみませんか？



よさこい部奄美連合萩組

香川県立善通寺第一高等学校 学校推薦型選抜(地域貢献人材発掘枠)
国際文化学部 国際文化学科 3年

年間を通して県内外のお祭りやイベントに参加

「よさこい部奄美連合萩組」に所属しています。部の名前が少し厳ついですが、通称「あまれん」と呼ばれており女の子ばかりで可愛さ全開です!! 年間を通して県内外のお祭りやイベントに参加をしています。普段は、イベントやお祭りに向けた練習、他チームとの交流、部内での交流も盛んに行っています。

サークル活動を通して、人の繋がりを学び、成長を実感

サークル活動を通して、人の繋がりを学びました。あまれんは県大やサークル連合の方のみならず、日頃から応援してくださる地域の皆さんや他チームの皆さん、そして楽曲・衣装製作に携わってくださる皆さんなど本当に沢山の方の支えなしでは成り立ちません。様々な人との出会いを通じて自分自身の成長を実感しています。

本学の受験を考えている高校生へ

私が県大を選んだ理由は日本語教員養成課程があるためです。また、大学の規模もそこまで大きくなく生徒と先生の距離が近いということも理由の一つです。少しでも県大に興味があるならば、ぜひ一度来てみてほしいです。私もオープンキャンパスで出会った先輩のおかげで沢山の県大の魅力を知ることが出来ました。思いもよらない出会いや学びに溢れています。



書道パフォーマンスPR活動で「情報発信力・企画力」が向上

現在17名で活動しています。活動内容は主に学園祭での書道パフォーマンスと個人作品制作です。サークル活動を行う中でたくさんの力が身についたと思いますが、特に実感したのは情報発信力・企画力の向上です。サークルのSNSを活用し、作品展示やパフォーマンスの宣伝を工夫して行い、パフォーマンスにおいては、見る人も楽しめるよう毎回新しいことに挑戦しています。



本学の受験を考えている高校生へ

中学校、高校で国語科と司書教諭の先生方に大変お世話になり、将来は教育に携わる仕事がしたいと考えていました。高校2年生の探究活動で学校図書館の空間づくりに取り組み、展示や広報活動を体験する中で、デザインや情報発信など広い分野で学ぶことが必要であると感じ県大を選びました。司書教諭を目指して入学しましたが、県大で様々な講義を受ける中で、幅広い分野に興味を持つようになりました。あなたのやりたいこともきっと見つかると思います。



書道サークル

野田学園高等学校 学校推薦型選抜(県内高校枠)
国際文化学部 文化創造学科 3年



YPU FC(男子サッカー部)

和歌山県立日高高等学校 一般選抜(前期日程)
社会福祉学部 社会福祉学科 2年

サッカーの試合や練習でコミュニケーション力が身についた

小さい時からサッカーをしていて大学でも続けたいと思い、この同好会に入りました。初心者から経験者まで楽しめるように、ゲーム形式を多く取り入れた練習をしています。また、その時々で対外試合も行っています。練習でも対外試合でも、大学生だけでなくOBや社会人の方とも一緒にサッカーをする機会が多く、様々な人との出会いがあるのもYPU FCの魅力です。社会人の方々と接する中で、自然とコミュニケーション力が身につきました。

本学の受験を考えている高校生へ

社会福祉士の国家試験の合格率の高さや地域との距離が近いところなどに魅力を感じて本学を受験しました。県大に入れば多くの学びやかけがえのない出会いがあるので頑張ってください! YPU FCの練習は週1回です。学業やアルバイトとの両立も可能な同好会です。私は、この活動を楽しみに勉強を頑張っています。

